

<イベントレポート>
伸長するインスタント茶市場に新提案
伊藤園「さらさらとけるシリーズ」新商品発表会を開催
笑福亭鶴瓶さん&野々村友紀子さんが“ぷしゅぷしゅチャレンジ”に挑戦！
～“飲む”だけでなく“かけて、食す”新しいお茶の楽しみ方を体験～

株式会社伊藤園（社長：本庄大介 本社：東京都渋谷区）は、1プッシュで1杯分のインスタント茶を手軽にお楽しみいただける新商品「ボトル入り さらさらとける お〜いお茶 抹茶入り緑茶」「ボトル入り さらさらとける 健康ミネラルむぎ茶」（以下、「ぷしゅぷしゅボトル」）の発売に伴い、2026 年 10 月 13 日（火）に伊藤園「さらさらとけるシリーズ」新商品発表会を開催しました。

本発表会では、株式会社伊藤園 マーケティング本部リーフブランドグループブランドマネジャーの鍋谷卓哉が、インスタント茶市場の動向や商品の開発背景、特長について紹介しました。続いて、「健康ミネラルむぎ茶」のイメージキャラクターである落語家 笑福亭鶴瓶さん、放送作家の野々村友紀子さんが登壇し、「ぷしゅぷしゅボトル」を実際に使いながら、その手軽さや、“飲む”だけにとどまらない新しいお茶の楽しみ方を体験する「ぷしゅぷしゅチャレンジ」に挑戦しました。



■伸長するインスタント茶市場に新提案 “1プッシュ 1杯分”の新容器を開発

イベント前半では、伊藤園の鍋谷より、新商品の開発背景や特長についてプレゼンテーションを行いました。インスタント茶市場は近年伸長しており、中でもスティックタイプが成長しています。一方で、既存の商品には、「スティックタイプではゴミが出る」「スタンドパックタイプではスプーンで計量する手間や粉こぼれ」といった課題も存在します。こうした課題を解決するために開発されたのが、「ぷしゅぷしゅボトル」です。本商品は、冷水でもお湯でもすぐに溶けるインスタント茶を、1プッシュで1杯分吐出できる専用ノズル付きボトルで手軽にお楽しみいただけます。スプーンで計量する必要がなく、粉末がこぼれにくく詰め替えて繰り返し使用することもできます。

また、ボトルには光や酸素から中身を守るバリア性積層構造を採用し、手軽さだけでなく、インスタント茶のおいしさや品質を守るための工夫も施されています。



■笑福亭鶴瓶さんが“ぷしゅぷしゅ音頭”に合わせて登場！

続いて、「健康ミネラルむぎ茶」のイメージキャラクターを務める笑福亭鶴瓶さんと、当社公式マスコットキャラクター「お〜いお茶くん」が、売り場でも展開予定の「ぷしゅぷしゅ音頭」に合わせて登場しました。「健康ミネラルむぎ茶」と「お〜いお茶」をそれぞれ象徴するお二方の登場に、会場も和やかな雰囲気になりました。

今回、「健康ミネラルむぎ茶」と「お〜いお茶」が、1プッシュで手軽に楽しめる新しい形になったことについて聞かれると、鶴瓶さんは「簡単そうでいいなこれ。」とコメント。これまでの「さらさらとけるシリーズ」とは異なるボトル型の商品を興味深そうに手に取りながら、新しい使い方への期待を語りました。また、「ボトル入り さらさらとける 健康ミネラルむぎ茶」のパッケージには、鶴瓶さんのイラストを大きくデザインしています。自身の顔が印象的に描かれたパッケージについては、「自分の顔が描かれているのは本当に嬉しいこと」と笑顔を見せ、商品を手にしながら会場を盛り上げました。



■鶴瓶さん&野々村さんが「ぷしゅぷしゅチャレンジ」に挑戦！“飲む”から“かけて、食す”まで新しい楽しみ方を体験

続いて、家事や暮らしに関する発信でも知られる野々村友紀子さんが登場し、鶴瓶さんとともに「ぷしゅぷしゅボトル」を実際に使って、その手軽さや新しい楽しみ方を体験する「ぷしゅぷしゅチャレンジ」に挑戦しました。まずは基本の使い方として、水のいったコップに「ぷしゅぷしゅボトル」を1プッシュ。鶴瓶さんは「ボトル入り さらさらとける 健康ミネラルむぎ茶」、野々村さんは「ボトル入り さらさらとける お〜いお茶 抹茶入り緑茶」を使い、それぞれお茶・麦茶づくりを体験しました。1プッシュで1杯分を簡単につくれる手軽さに、鶴瓶さんは「本当に簡単やなあ。」、野々村さんも「これはいい。子供にもやってもらえそう。」とコメント。スプーンで量る必要がなく、粉こぼれや洗い物の手間も減らせる点について、それぞれ率直な感想を語りました。

さらに、今回の新商品ならではの楽しみ方として、お茶・麦茶として“飲む”だけでなく、食べ物に直接かけて楽しむアレンジにも挑戦。会場にはポテトチップス、ヨーグルトなど8品などが用意され、鶴瓶さんと野々村さんがそれぞれ気になるメニューを選び、「ぷしゅぷしゅボトル」を1プッシュして試食しました。鶴瓶さんはヨーグルトとお〜いお茶 抹茶入り緑茶の組み合わせに対し、「味変になっていいなあ。美味しい！ティラミスみたいな見た目。」とコメントしました。野々村さんもポテトチップスとさらさらとける 健康ミネラルむぎ茶の組み合わせについて「ポテトチップスの少し焦げた香ばしい味に似てて、美味しい」と、意外な組み合わせと美味しさに驚いた様子で新体験を楽しみました。



■“名もなき家事”をテーマにトーク 鶴瓶さんが夫婦円満の秘訣も披露

「ぷしゅぷしゅチャレンジ」で商品の手軽さや新しい楽しみ方を体験した後は、「名もなき家事とこれからのお茶文化」をテーマに、鶴瓶さんと野々村さんによるトークセッションを実施しました。これまで家庭でのお茶・麦茶は、まとめて作って冷蔵庫に入れておくスタイルが一般的である一方、なくなるたびに作ったり、補充したりすることは、日々繰り返される小さな家事の一つでもあります。今回の「ぷしゅぷしゅボトル」は、必要な時に必要な分だけ1プッシュで作れることから、こうした日常の手間を減らす商品としても提案しています。

実際に商品を体験した野々村さんは、家庭でのお茶づくりについて「パックはパックで多く作る時に絶対必要やし、マイボトルとかほんとかちょっと足りない時や、食卓とかで使い分けしたらめちゃくちゃいい。」とコメント。一方、鶴瓶さんは、自宅での“名もなき家事”について聞かれると、「ペットボトルをちゃんと洗わなアカんとか、あれも大変なんですよ。」と、日常の家事にまつわるエピソードを披露。さらに、前日が結婚記念日だったことを明かし、妻とは現在、プレゼントの交換をやめ、記念日に手紙を贈り合っていると紹介。「昨日はちゃんと手紙書きましたよ」と語りました。夫婦円満のために大切なことについては、商品の特徴になぞらえて「日頃からのプッシュですよ」「ほんまプッシュが大事ですよ」とユーモアたっぷりにコメント。野々村さんも、夫から結婚式当日のブーケと同じ花を毎年贈られていることを明かし、「1年間のイライラが吹っ飛ぶというか、なんか初心に戻るんですよ」と語るなど、夫婦の心温まるエピソードで会場を盛り上げ、最後に、登壇者が今回の発表会を振り返ってイベントは終了しました。



■「ぷしゅぷしゅボトル」について

「ぷしゅぷしゅボトル」は、インスタント茶をより手軽に楽しめるよう、1プッシュで1杯分の粉末を吐出できる専用ノズル付きボトルを採用した商品です。冷水でもお湯でもすぐに溶けるほか、スプーンを使わずに必要な分だけ取り出せるため、計量や粉こぼれ、洗い物といった手間を軽減。さらに、「お茶は飲むもの」という従来の利用シーンにとどまらず、アイスや料理などに直接かけて楽しむ、“食す”という新たな使い方も提案。飲料としての利便性だけでなく、調味料感覚でも活用できることで、インスタント茶の楽しみ方や利用シーンのさらなる拡大を目指します。40gの詰め替えに対応し、ボトルを繰り返し使用できる設計としています。



■製品概要

製品名：「ボトル入り さらさらとける お〜いお茶 抹茶入り緑茶」40g

「ボトル入り さらさらとける 健康ミネラルむぎ茶」40g

発売日：2026 年 9 月 21 日

容量：40g

本体価格：1,000 円（税別）

賞味期限：「ボトル入り さらさらとける お〜いお茶 抹茶入り緑茶」40g：9 カ月

「ボトル入り さらさらとける 健康ミネラルむぎ茶」40g：12 カ月

キャッチコピー：インスタント茶のお悩み解決 プシュッと1杯で手間いらず！

製品特長：

1. 冷水でもお湯でもすぐとける、本格インスタント緑茶・麦茶
2. 1プッシュで1杯分。光や酸素に強い、おいしさを守り抜く、インスタント茶専用ノズル付きボトル
3. スプーンいらずでこぼれず、手が汚れない。洗い物が出ず、ゴミも出ない。
4. 詰め替え可能（40g）で、繰り返し使用可能。

